会員会社（2026年4月現在・50音順）

アストモスエネルギー株式会社
AGC株式会社
ENEOSホールディングス株式会社
キリンホールディングス株式会社
大日本塗料株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
株式会社ニコン
日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社
日本郵船株式会社
三菱HCキャピタル株式会社
三菱オートリース株式会社
三菱化工機株式会社
三菱ガス化学株式会社
三菱ケミカルグループ株式会社
三菱地所株式会社
三菱自動車工業株式会社
三菱重工業株式会社
三菱商事株式会社
三菱食品株式会社
三菱製鋼株式会社
三菱製紙株式会社
三菱倉庫株式会社
株式会社三菱総合研究所
三菱電機株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社
三菱プレシジョン株式会社
三菱マテリアル株式会社
三菱UFJアセットマネジメント株式会社
株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJニコス株式会社
明治安田生命保険相互会社
UBE三菱セメント株式会社
株式会社ローソン

MITSUBISHI
Public Affairs Committee

三菱広報委員会
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-3 丸の内仲通りビル
TEL 03-5218-8660(代表)／FAX 03-5218-8661
https://www.mitsubishi.com/ja/profile/csr/mpac/

2026年4月発行

Activities

三菱広報委員会の主な活動

of the Mitsubishi Public Affairs Committee

「あなたの三菱、世界の三菱」から出発して

三菱広報委員会は、1964年9月、「よりよい製品とサービスをより安くより的確に提供し、
且つ海外貿易の伸長に寄与せんとする三菱系企業を広く内外に認識せしめ、
『三菱』に対する好感と信頼感を醸成する」を指針とし、会員会社37社によって設立されました。
現在は、三菱グループ企業35社により構成され、グループとしての広報活動を通じて、
会員会社相互の交流・啓発、社会からの信頼の維持・向上を目的に、さまざまな活動を行っています。
「**あなたの三菱、世界の三菱**」は三菱広報委員会設立当初、応募総数1万239点の中から選ばれた「三菱グループの標語」です。

Website・SNS

公式サイト・SNSによる情報発信

三菱の公式サイトとして、グループ関連の最新情報、社会・文化活動、三菱・岩崎家の歴史やゆかりの地に関する情報などを、より分かりやすく、親しみやすい形で発信しています。
また、公式SNS(Instagram)の運用も行っており、ゆかりの地や旬のトピックスを写真・動画で発信しています。

公式サイトは
こちらから

https://www.mitsubishi.com/ja/

公式Instagramは
こちらから

@mitsubishi_pr



公式サイト



公式Instagram

International Contributions

三菱アジア子ども絵日記フェスタ

国連の「国際識字年」の趣旨に賛同して、1990年にスタート。絵日記を通じて子どもたちの文化交流を促進することなどを目的とする社会貢献活動です。1年目:作品募集、2年目:選考・表彰の2年1クールで行っており、第16期2024～2025年の授賞式は、大阪・関西万博のEXPOホールで開催しました。

公式サイトは
こちらから

公式Xは
こちらから





https://enikki.mitsubishi.or.jp

Publication

「マンスリーみつびし」の発行

「三菱広報委員会会社相互の交流・啓発」を目的として、1965年11月に創刊したグループ広報誌です。2023年4月より、いつでも・どこでも・どなたでも閲覧いただけるようWeb版に移行。2024年12月からはスマートフォンで閲覧しやすいアプリ版(iPhone／Android)もスタートしました。
毎週木曜に、三菱グループ企業の「トップインタビュー」「拠点訪問」「各社のトピックス」のほか、「ご当地情報」や「ライフスタイル企画」など、グループ企業で働く皆様にも有益な情報を数多く掲載しています。



アプリの登録は
こちらから

https://www.mitsubishi.com/ja/profile/csr/mpac/monthly/

Media Reception

全国メディア懇談会

三菱広報委員会会員会社のトップと在京主要メディアの幹部が一堂に会する懇談会を、年1回開催しています。メディアと企業間の率直な対話を通じて相互理解を深めることを目的とした取り組みを、経済・産業界の動向や、会員各社の考え方・経営方針などについて自由に意見を交わす場として、長年にわたり継続。公式な発表の場ではなく、リラックスした雰囲気の中で行われることから、メディアとの信頼関係を築く貴重な機会として位置づけられています。



Sports

サッカー・Jリーグ「浦和レッズ」に福祉施設の子どもたちを招待

Jリーグが発足した翌年の1994年から、埼玉県さいたま市をホームタウンとするプロサッカークラブ「浦和レッドダイヤモンズ」のホームゲームに、児童福祉施設の子どもたちなどを招待しています。

URAWA REDS

©URAWA REDS

Information Center

三菱センターデジタルギャラリー

三菱文化財の魅力を多くの人に伝えることを目的に、三菱一号館美術館内に2009年8月にオープンしました。三菱の創始者である岩崎彌太郎生家など「三菱ゆかりの地」紹介映像や、静嘉堂文庫美術館・東洋文庫・三菱重工長崎造船所／占勝閣の所蔵品の中から120点の「三菱ゆかりの名品」をデジタルアーカイブし、高精細画像で鑑賞できる閲覧ブースを設置しています。
Web版も展開し、三菱センターデジタルギャラリーと同様に「三菱ゆかりの地・名品・庭園」を動画コンテンツで紹介しています。



ここから
見られます

https://www.m-cdgallery.com/gallery

Program

広報研修会

広報実務スキルアップ及び人的ネットワーク構築を目的とした研修会や、会員相互の啓発を図ることを目的とした、関心が高いテーマでの講座を開催しています。広報のプロフェッショナルによる講演や勉強会のほか、写真撮影知識や技術の習得を目的としたカメラ講座、三菱文化遺産に対する知識醸成と会員相互の交流を図ることを目的とした「ゆかりの地研修会」なども実施しています。

Public Communication

広報広聴活動

地元メディアとの関係構築や、社会からの信頼向上に向けたPR活動を目的に、東京以外のエリアで、年2回(上半期・下半期)活動しています。各都市で「三菱アジア子ども絵日記フェスタ」のグランプリ受賞作品などを展示する「三菱アジアの子どもたちの絵日記展」を開催し、あわせて地元メディアとその地域の三菱広報委員会各社の拠点長が意見交換をする「メディア懇談会」も開催しています。

Speaker Event

講演会の開催

文化交流事業の一環として、年に一度、社会・芸術・科学・スポーツなど幅広い分野から識者を講師としてお招きし、時宜を得たテーマでご講演いただいています。近年は、コロナ禍を契機に、全国各地からもご参加いただけるよう、オンライン形式で開催しています。

皆様のお役に立てる広報委員会を目指して

私たちは、国内外のテレビ、新聞、雑誌などのメディアや
それ以外の記者の方々が三菱グループ各社に取材を希望される際に、
橋渡し役として取材のお手伝いをしています。
また、三菱広報委員会の活動内容について、さまざまな方面から
お問い合わせをいただいた場合にも、丁寧にお答えしています。